

科目名	農業機械	単位数	2単位	学科・学年	畜産総合科 3年
使用教科書	農業機械	実教出版	副教材等	なし	
学習目標	<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業機械の取り扱いと維持管理に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 農業機械について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 農業機械に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 農業機械について特性を理解し、効率的な利用へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>				
学習評価	<p>○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p>				
	①知識・技能	<p>農業機械の基本的な操作、点検、整備身に付ける。 農業機械の基本的な構造・機能・作業特性を理解する。 農業機械の正確で安全な維持管理方法を身に付ける。</p>			
	②思考・判断・表現	<p>農業機械の利用の現状や機械化に伴う課題意識をもち科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p>			
	③主体的に学習に取り組む態度	<p>耕うん・整地実習、収穫・調製実習などの実践的な学習活動を通して農業機械の特性を理解し、効率的な利用へつながるよう自ら学ぶ態度を養う。</p>			
		評価方法\観点	①	②	③
学習状況観察		◎	○	○	自己評価
定期テスト		—	○	◎	定期テスト
実習		○	◎	◎	実技試験
ノート		◎	○	○	学習ノート
<p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					
履修上の注意	<p>○農場での実習では必ず実習服を着用する。 ○学習評価は、年間の定期考査の結果、実習・授業態度等を総評し評価します。</p>				

学期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学習活動(評価方法)
一学期	1 農業機械の役割 (1) 農業機械の意義 ①農業機械の特徴 ②機械化と農業経営	4	農業機械の特徴を理解する。 農業経営における機械の役割を理解する。	農業機械(主にトラクタ)の基本的な種類・特性・構造・操作方法を安全な取り扱いとともに実践的・体験的に学習する。 【学習状況観察】 【定期考査】 【自己評価】
	(2) 農業機械の利用と種類その現状 ①農業機械の種類と利用 ②農業機械の発展と現状	4	農業機械にはどのような種類があるかを理解する。 農業機械の発達も過程を知る。 農業機械の利用形態を理解する。	
	3 トラクタ (1) 乗用トラクタ ①種類 ②基本運転と操作 ③作業の安全確保 ④構造と機能 ⑤トラクタの性能	16 4 4	乗用トラクタの種類と特徴を理解する。 乗用トラクタの安全な運転操作のしかたを身に付ける。 乗用トラクタの構造を理解し整備のしかたを身に付ける。	
二学期	4 作業機 (1) 耕うん・整地用機械	12	耕うん・整地用機械の種類と特徴を理解する。 耕うん・整地用機械の利用法を身に付ける。	1 学期同様 【学習状況観察】 【定期考査】 【自己評価】
	(5) 飼料作物 収穫・調製用機械	6	飼料作物の収穫・調製用農業機械の種類や具体的な用途について学習し、実際、学校で用いている機械の扱い方を実習により学ぶ。	
三学期	5 農業機械と安全 (2) 農作業による事故と健康障害 (1) 農作業による事故の実態 (2) 事故防止の要素 (3) 農作業と健康障害	20	農業機械の基礎的な整備の方法を学び、農業機械使用における事故やその防止方法について学ぶ。	1 学期同様 【学習状況観察】 【定期考査】 【自己評価】
		70		